

小林正学・保江邦夫著

がん治療医ががんになって初めて知った

もう一つの医療

■大腸がんを克服した著者たちの前作『量子医学の誕生』の続編ともいえる待望の一冊。

■全国各地の医師やがんのサバイバーに会いに行き、交流を深めるうち、がん治療に最も重要なものが見えて来ました。それは「自分の生き方を見直す」ということです。

■多くのサバイバーの方は口をそろえて「がんになって良かった」と言います。がんは多くの気づきを与えてくれて、生き方を変えるきっかけを与えてくれるからです。

—目次—

- 1章 私ががんから学んだこと
- 2章 がんが消えていく生き方と「場」の力
- 3章 人を神様だと思えば奇跡が起きる
- 4章 あなたにも奇跡的治癒は起きる
- 5章 がんサバイバーに共通していることとは？
- 6章 自分のがんを愛しければがんは消える

待望の新刊!

帳合
冊数
海鳴社 小林正学・保江邦夫著 がん治療医ががんになって初めて知った もう一つの医療 四六判並製／200頁／定価 1650円 ISBN 978-4-87525-355-6

好評発売中

帳合
冊数
海鳴社 保江邦夫著 卷末対談 小林正学 量子医学の誕生 四六判上製／160頁／定価 1980円 ISBN 978-4-87525-353-2

海鳴社の本

7月10日までにお返事下さい。

Tel:03-3262-1967 Fax:03-3234-3643